

創立六十周年記念事業

寺島実郎氏の講演

「世界の構造転換と日本の進路—日本創造への視座」

(2009.6.18)



6月18日、創立五十周年記念館にて(財)日本総合研究所会長・寺島実郎先生の講演会が、学生・教職員および市民約400人の聴衆を集め、行われました。

講演において寺島先生は、現在の混迷を深める世界情勢を豊富なデータと明快な論理で解明し、日本人は自らの技術力と産業力に対する自信を持って、日本の総合力を発揮できるように管理・統治して、劇的変化を続ける世界情勢の中でしたっかりと地歩を固めていかねばならないと語られました。

講演会後の質疑応答では、「今の学生に望むことは何か」という質問に対して、戦後の日本人にもっとも欠けているものは「公」の精神であり、「学生時代には自分の専門領域を伸ばすと同時に、時代や社会・地域などパブリックなことに興味を持って欲しい」とアドバイスを送られました。

今後の催し

- 10月 16日 産業技術総合研究所前理事長・元東京大学総長・吉川弘之氏講演
 - 10月 21日 新制大学一・二期生ホームカミングデー
 - 10月 22日 創立60周年記念式典 アジア・オセアニア国際シンポジウム
 - 10月 29日 北京オリンピック4×100mリレー銅メダリスト・朝原宣治氏講演
- 他にも各学部や研究科で多数の事業が行われます。詳細は本学ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/60th.html> をご覧ください。



60th ANNIVERSARY

NEWS

ニュース

21世紀全国発明表彰を受賞 西堀教授らのグループ

(2009.7.29)



千葉学長が全国発明協会の21世紀発明貢献賞、大学院医歯薬学総合研究科の西堀正洋教授・高橋英夫准教授・劉克約助教が21世紀発明奨励賞を受賞しました。全国発明表彰は、皇室より毎年御下賜金を拝受し、科学技術の向上および産業の発展に寄与することを目的に、わが国における発明、考案または意匠の創作者ならびに発明の実施および奨励に関し、功績のあった方々を顕彰するもので、全国発明協会により実施されています。

受賞対象となった西堀教授らの発明は『抗体医薬による脳梗塞の新規治療法の発明』です。

岡山大学サマーコンサート および同窓会総会を開催

(2009.7.4)



▲サマーコンサートの様子

7月4日に創立五十周年記念館において、岡山大学サマーコンサートおよび岡山大学同窓会総会が開催されました。

サマーコンサートは、同窓会総会に先立って開催され、応援団総部吹奏楽団による「スバイ大作戦のテーマ」から「崖の上のポニー」ま

ま、本学の発展に寄与することなどが話し合われました。

で幅広いレパートリーによる演奏に、会場につめかけた参加者約350人は魅了されていました。引き続き、同窓会総会が開催され、小長啓一会長(法文学部第一期卒業)の議事進行により、平成21年度の事業計画などが審議されたほか、岡山大学創立60周年を期に、同窓会の活動をさらに盛り上げ、本学の発展に寄与することなどが話し合われました。

研究実習船 「マリナス」竣工

(2009.7.2)



7月2日、理学部附属臨海実験所(牛窓)において、大学関係者が出席して新研究実習船「マリナス」の竣工式が行われました。

この新艇「マリナス」は、従来の「マリナス2丸」の後継として建造されたもので、総トン数9.1トン、定員30名と「マリナス2丸」より一回り大きく、ラボスペースや日本では珍しい海中の小動物も追跡できるレーダーを搭載しています。これにより、多人数で遠方まで航海できるようになり、生物学のみならず環境学などフィールドに密着した分野の教育・研究での活躍が期待されます。

新施設オープン

にほんごカフェ (Sacra)オープン!



7月2日、津島キャンパス一般教
育棟C棟1階国際センター交流室に
「にほんごカフェSacra」がオープン
しました。
このカフェは、5月にオープン
したイングリッシュカフェに続く
日本語を学びたい留学生との国際
交流の場であり、その運営を行っ
ている学生スタッフにより「study・
assistance・conversation・relax・
area」の頭文字をとってSacra (サク
ラ)と名付けられました。
毎週木曜日の13時から17時まで開
かれています。本学関係者であれば、
どなたでも参加できますのでお気軽
にお立ち寄りください。

学童保育施設「かいのき児童クラブ」開所



7月17日、津島キャンパス内に学
童保育施設「かいのき児童クラブ」
を開所しました。
この児童クラブは、長期休暇期間
中の児童を預かる施設として設置さ
れ、本学関係者(教職員、学生など)
および地域の児童約45人の受け入れ
を予定しています。受け入れ対象は
小学校6年生までで、開園時間も7
時半から19時までと一般より長く設
定するなど、保護者のニーズに沿っ
た運営としています。また、クラブ
では日食の観測会や、工学部の協力
を得て実験を行うなど、大学の特色
を活かした行事を予定しています。
7月22日にはさっそく皆既日食の観
測会が行われました。(写真)
クラブの名称は、キャンパス内に
ある「学問の木」として知られる「楷
の木」に由来しています。「楷」は「つ
よくまっす
ぐ」の意味
を持つとも
いわれてお
り、子ども
の賢く健や
かな成長を
願う気持ち
が込められ
ています。

【お問い合わせ先】総務・企画部人事課
早川 電話・086・251・7303

新しい動き

WHAT'S NEW

進む温暖化対策



本学では「国立大学法人岡
山大学における地球温暖化対
策に関する実施基本計画」を
本年4月に策定し、温室効果
ガスの排出抑制、省エネル
ギー物品・機器・設備の導入
などを推進しています。
この計画に基づき、エネル
ギー使用の効率化、ガソリン
公用車の削減、などといった
施策を行ってきました。その
一つとして、8月5日、老朽
化の激しいガソリン車4台の
代替として、走行中にCO₂を全

く排出しない三菱自動車製の
電気自動車「i-MiEV」
一台を導入しました。
導入にあたっては、本学
のイメージカラーである「ベ
ンガラ色」の車体に、「デザイ
ナー・水戸岡鋭治氏のデザイ
ンした岡山大学コミュニケーション
シヨノロゴマークを配したデ
ザインにしました(写真)。
導入された電気自動車は今
後に、キャンパス間の移動を中
心に使用する予定です。

大学独自の奨学金・ 研究奨励金制度等を新設・導入

平成22年度より、大学独自
の奨学金制度として、学部お
よび法科大学院(法務研究科)
の1年生に授業料相当額の奨
学金を支給することにしまし
た。さらに、大学院生の研究
奨励を目的とする研究奨励金
を支給する制度も導入しまし
た。
この制度は、昨年度まで、
成績優秀学生に行ってきた授
業料免除を、奨学金または研
究奨励金として支給する方式
に変更したものです。
あわせて、学會賞を受賞し
た学生への学長表彰制度も導
入し、より一層の学生の勉学・
研究意欲を向上させ、支援す
る体制を整備しました。

<奨学金制度>

【支給対象者】 学部学生1年生：前期日程入学試験の成績上位1%
法務研究科1年生：入学試験の成績上位5%

【目的】 入学者の学習意欲の向上のため

【支給額】 授業料相当額(本年度は学部学生：535,800円、法務研究科
学生：804,000円)

<研究奨励金制度>

【支給対象者】 大学院生(法務研究科を除く)で著名な学会において筆頭者
として発表を行った者

【目的】 国際的に活躍しうる研究者としての研究意欲を高めるため

【支給額】 国内学会5万円、国際学会10万円 ※年度内一回

<学長表彰制度>

学会などが制定する賞を受賞した学生に表彰状を授与する